

車いすやベビーカーを
利用したことがない方も！
お気軽にご参加ください！



＼ 第16回 DiversMap /

ルート集めまち歩きイベント

in 北九州

【雨天決行】

イベントでは、パラスポーツでのボッチャ体験会も実施します。

2025.7.19(土) 12:45~17:30

お申し込みは
こちらから↓



福岡でバリアフリーアプリ「DiversMap」を一緒に作りませんか？
今回はバリアフリーな街づくりについて、「DiversMap」の機能など
ディスカッションを中心に行います！

開催場所

SAKASSO! コワークエリア

福岡県北九州市小倉北区米町二丁目1番21号
APエルテージ米町ビル 6階 コワークエリア

参加費

街歩きイベント：無料
懇親会：5,500円

懇親会会場

ビストロダイニング 和菜

福岡県北九州市小倉北区魚町3-1-6 ウオマチヒカリテラス 1F

スケジュール

12:45~	受付開始
12:55~13:05	オープニング
13:10~13:55	トークセッション
14:00~15:30	まち歩き
15:30~16:30	ワークショップ
16:30~17:30	ボッチャ体験会
18:00~20:00	懇親会 (参加は自由です)

※当日、メディアの取材が入る場合がございます。
※ボッチャ体験会は、当日予定変更の場合あり。

途中までの参加、
途中からの参加もOK！



Divers Map

「DiversMap」は「通りやすい道を共有できる」ことに
特化したWebアプリです。車椅子やベビーカーの利用者、
高齢者が通りやすいルートを共有して、安全・安心に
暮らせる世の中を実現します。



Web版



Android版



お問い合わせ

Divers Project 担当者： 内山 大輔
✉ diversproject.contact@gmail.com



ホームページ



公式Facebook



トークセッション

13:10~13:55



司会： 司会： 高取 千佳
東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻
環境デザイン研究室准教授

バリアフリーなまちを考える

まちの専門家や移動困難を経験されている方に登壇いただき、北九州の街をどのように快適に利用しやすい場所にできるか、現状の課題や改善策・アプリに必要な機能を考えます。



内山 大輔

福岡県生まれ、KCS福岡情報専門学校卒業、北海道情報大学経営情報学部システム情報学科卒業、2022年7月学生アプリ開発団体Divers(ダイバース)結成、2024年4月より団体名を変更Divers Project。
自身の車椅子で生活している実体験から車椅子利用者、高齢者やベビーカー利用者が安全な道を通れるようにしたいと思いバリアフリールート共有アプリ「DiversMap」の開発とバリアフリー街歩きイベントの開催をしています。



島田 乃梨子

所属：九州大学ハラスメント対策推進室、役職：学術研究員(臨床心理士・公認心理師)、専門：肢体不自由児者の心理的自立及び社会参画
出生時に仮死状態で生まれ、脳性麻痺の診断を受ける。
大学での相談や研修業務の他、身体障害による障害当事者として、当事者グループ等の取り組みも行っている。



高野 茂

1996年九州工業大学情報工学部知能情報工学科卒業、1998年九州大学大学院システム情報科学研究科修士課程修了、2001年九州大学大学院システム情報科学研究科博士後期課程修了(博士(理学))、2001年九州大学大学院システム情報科学研究科助手、2014年九州大学共進化社会システム創成拠点 准教授所属：公益財団法人九州先端科学技術研究所/九州大学システムLSI研究センター(兼任)、役職：イノベーション・アーキテクト/准教授(兼任)、専門：ICT見守り、都市OS、都市OSの社会実装に向けてオープンデータの活用を推進



林田 龍也

早稲田大学北九州キャンパス修士1年、北九州工業高等専門学校 特命助教、手話奉仕員、生涯学習指導者、Global Shapers Community Fukuoka Hub、2024年北九州工業高等専門学校の特命助教に就任。高専生へのアントレプレナーシップ向上支援等展開中。2025年より早稲田大学大学院に入学。情報生産システム・生物工学系を専攻。その傍ら、Global Shapers Community Fukuoka Hubや市民センター×サバゲー等の新福祉コンテンツを創作し地域実装する手話奉仕員として聴覚障がいについて"理解者を増やす"ことを目的にリンカー役に位置づく等、国内外問わず地域に根ざした福祉活動家としても活動中。

まち歩き

14:00~15:30

小倉の街で街歩きを行います。
参加者の皆様をグループに分け、各グループごとに異なるルートで目的地までのルートを巡っていただきアプリヘルートの登録を行います。
各グループには車いすを1台ご用意していますので、グループ内で交代しながら車いす使用者の視点から街の様子を体験していただきます。



ワークショップ

15:30~16:30

ルート探索アプリに必要な機能やサービスを考えます。



ボッチャ体験会

16:30~17:30

皆さんと一緒にボッチャを体験しましょう。

懇親会

18:00~20:00

イベント参加の皆さん交流を楽しみましょう。



主催



Divers Project

私たちDivers Projectは「車椅子の方々が街に出かけにくい問題」の解消に取り組む団体です。メンバーの実体験をもとに、車椅子利用者・高齢者・ベビーカー利用者が安全な道を通れるようにしたいと思い、バリアフリールート共有アプリ「DiversMap」を開発しています。



JST-SOLVE

JST-RISTEX SOLVE for SDGs「移動困難者の回遊・交流・社会参加を実現する公共空間マネジメントDXプラットフォームのシナリオ創出」(研究代表/東京大学 高取 千佳)では、車いすやベビーカーの方のためのルート探索アプリを開発しています。

協賛

開発協力

後援

後日公開予定！



あいふろいで
Ai Freude

北九州市



福岡県未来『イニシアティブ』